

学校には、感動がある！

これからの社会に貢献する人間性豊かで品格ある

たくましい人の育成に向けて

相談しましょう！

校長 村上 昭夫

○5月に入り、爽やかな青葉の季節となりました。6日には「立夏」を迎え、暦の上では夏が始まりました。昨年に引き続き「辛抱」「忍耐」のゴールデンウィークとなりましたが、その中で自分ができることを考え実行してくれることを願っています。

○さて、5月の異名である「皐月」は、耕作を意味する古語「さ」から、稲作の月として「さつき」になったと言われています。新年度に目標を立てました。そしてそれを達成するためにどのようにしていくのかを自分自身で考えました。コツコツと取り組んでいくことで、これからどんどん目標実現に向けて育っていくことと思います。

○新年度が始まって1ヶ月。明るく前向きに学校生活に取り組んでいます。楽しそうに過ごしている姿、集中して授業に取り組んでいる姿が見られます。また、部活動も盛んに練習しています。1年生も頑張っています。素晴らしいと思います。

○しかし、もしかすると、昨年までとは違う毎日の過ごし方で疲れも出て来ていませんか？ 悩みごとや不安なことが出てくるかもしれません。1年生は、新しいことの連続で疲れがたまってきているかもしれません。2、3年生は中学校生活に慣れてはいるものの、環境の変化に知らないうちに疲れがたまってきているかもしれません。そんなときは思い切って「相談」しましょう。おうちの方にはもちろん、学校の先生、スクールカウンセラーの先生に相談してみましょう。皆さんはひとりぼっちではありません。石川台中学校には皆さんの話を聞いてくれる人が必ずいます。

○5月29日(土)に体育祭を予定しています。生徒の皆さんには、今できることは何か、どのようにできるかを考え、自分の力を最大限発揮するよう努力してほしいと思っています。練習も始まります。新型コロナウイルス感染症防止及び熱中症予防を確実にを行い、学校行事を成功させるよう共に頑張ってください。公開の方法については国、都、区の動向を考えながら決定します。日が近くなってからになることもあろうかと思っています。ご了解いただきますようお願いいたします。

○引き続き新型コロナウイルス感染症防止のため、マスクの着用、手洗い、健康状態のチェック、密を避けること等お願いいたします。

タブレットが配布されます

5月6日付け配布のプリントでお知らせをいたしましたように、文部科学省ではG I G Aスクール構想として生徒一人一台のタブレットを配布してICT活用による学びの深化をめざしております。本校においてもタブレットの配布を5月中旬より行ってまいります。タブレットの活用により、個別最適化の学習や協働学習、表現の手段などに活用を進めてまいります。

今後生徒の皆さんへは「タブレット」および「使用方法の手引き」の配布を行います。毎日持ち帰りを行い、家庭で学習や充電をし、登校の際に持ってくることになります。

(※充電に関しては学校でも行えますが、学校で各自が使用をする際、充電ができていることが望ましいためご家庭での充電のご協力をお願いいたします。)

<タブレットの5月中旬より活用予定>

タブレット・使用の手引きを配布、家庭で充電して学校に持参する。



ID、パスワードなどの設定を行う。



家庭に持ち帰り通信状況の確認を行う。



毎日の学校・家庭の活用を実施する。



タブレットには「まなびポケット」という学習支援ソフトが導入されております。家庭において自習にも活用できるソフトになります。今後の詳細については後日お知らせいたします。どうぞご協力よろしくお願いいたします。

引き続き生徒の安全・健康に留意して活動を進めます

5月7日(金)6校時に第一回目の体育祭全校練習を行いました。体育祭に向けての生徒会長・体育祭実行委員長からの呼びかけ、ラジオ体操、校歌歌唱練習を校庭でマスクを着用し、間隔をあけて行いました。校長先生からは「運動が得意・不得意にかかわらず、みながり切れる感動の体育祭を作り上げてほしい」と話がありました。保健体育科の稲次先生からは「得点にならない競技以外のところでも頑張れる石中生であってほしい」との話がありました。また、コロナ感染予防や健康面に気をつけることについて保健だより5月号の話が出ました。体育祭に向けての注意事項や熱中症予防についても確認しました。ご家庭でも保健だよりについて話題にいただき行事に向けて健康面でのご協力もお願いいたします。これからも体育祭練習を含め教育活動において、引き続き生徒の安全・健康に留意して活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。